

# コミュニティ通信

令和5年度 第5号(通算94号)

令和6年3月22日 平山小学校運営協議会発行

## 平山小学校学校運営協議会 第8期が任期満了いたします。

2008年10月に発足をいたしました平山小学校学校運営協議会ですが、今年度末で16年。第8期を満了いたします。

今年度は通年の活動に加え、新しい試みにもチャレンジいたしました。少しずつPTA離れが進む中で、学校生活においての子どもたちの安全や授業以外での学習機会の確保など、教職員や保護者の皆様とつながり、情報共有を図りながら、子どもたちにとってこの平山小学校での毎日が、より充実し、学問だけでなく日常生活に必要な社会性や所作を習得していけるよう、力を尽くしてまいりたいと思います。

### 令和5年度活動のご報告

#### ◆定例活動

- ・学校運営協議会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全10回
- ・学校公開視察・道徳地区公開講座への参加・・・・・・・・・・・・・・・・3回
- ・学校行事の参観(入学式・運動会・学習発表会・研究授業・卒業式)・・・・5回
- ・「平小みんなのやくそく」内容更新に向けた検討会・・・・・・・・・・・・8回
- イラスト募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2回
- ・「親子花まる週間」アンケート実施に向けた検討会・・・・・・・・・・・・8回
- アンケート実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1月28日(日)～2月3日(土)
- アンケート集計作業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5回
- コミュニティ通信(集計結果編)発行・・・・・・・・・・・・・・・・3月18日(月)1回
- ・コミュニティ通信発行・・・・第90号、91号、92号、93号、94号、95号
- ・地域学校協働活動(学校支援活動)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全18回
- ・漢字検定・算数検定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・各2回合計4回実施
- ・放課後算数教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・各学年19回 合計57回

#### ◆今年度より開始した活動

- ・夏休み体験学習会(学校開催から、運営協議会開催へ移行)  
7月24日(月)～7月26日(水) 計18講座  
参加者総数 344名

#### ・家庭教育学級

本来PTAが「文化教養委員会」として、活動・実施してきたものだが、役員会形成が難しくなってきた昨今、市生涯学習課からの委託契約に執り行うこの活動は保護者、または保護者と子どもたちが共に学べる機会として大変意義のある活動のため、令和5年度本部役員との協議により、学校運営協議会で全権委任を受け、今年度は実施。

【実施結果】

9月20日(水)	「親子で学ぶ走り方教室」	参加者数 40名
10月28日(土)	「親子で学ぶ走り方教室 記録会」	参加者数 54名
	記録会終了後、教職員も合流し対抗リレーを実施	教職員参加者数 32名
1月24日(水)	「平山小学校の歴史を学ぼう」	参加者数 24名

◆特別活動への協力

- ・平山小学校開校150周年記念行事への協力・・・10月7日(土)

以上、令和5年度の全活動をご報告いたします。

私共、学校運営協議会委員は全員、子育て経験中、または子育てを終え、平山小学校の子どもたちのために力を尽くしたいと考えて、この活動を続けております。

PTA活動が縮小化している現在、子育て等で多様な保護者の皆様が手を回せない学校への支援について、子どもたちの育成や学校生活の向上を目的に、本部役員の方々と連携を図りながら中・廃止しないほうが望ましい活動への協力を積極的に行いたいと思います。

次に、先日教務主幹と打ち合わせました、令和6年度の学校支援ボランティア活動の予定をご案内いたします。まだ、日程等の確定していない活動がほとんどですが、詳細が確定し次第、年度初頭に改めてご案内いたします。予定内容をご覧いただき、ご興味がおありの活動がありましたら、是非お力添えください。

【令和6年度 ボランティア活動予定のご案内：協力者募集】

活動名	活動内容	実施予定日	募集対象
読み聞かせ	放送委員会実施の「お昼の放送」時間帯に、放送にて読み聞かせ R6年度は各教室では行わない	隔週の予定 読書週間中は給食のある毎日実施(概ね5日間)	保護者・地域 毎回1~2名程度 通常授業時の集合は12時35分 特別時程時は12時15分 共に放送室
花壇整備	正門付近の花壇の整備 「ちょこっと楽しく環境作り隊」の皆さんを中心に活動	季節や天候により 随時決定	保護者・地域 農業委員会の子どもたちとの連携もあり
家庭科実習サポート	家庭科授業のうち、ミシンを使った裁縫、調理実習のサポート	時間割が決まりましたら、ご連絡	保護者・地域 <b>特に当該学年・クラスの保護者大歓迎</b>
お掃除ボランティア	専科教室 各階の水回り 学期末の大掃除お手伝い	日程が決まりましたら、ご連絡	保護者・地域
漢字検定・算数検定	各2回、年4回の予定 8月ごろに各1回、計2回 2月ごろに各1回、計2回	日程が決まりましたら、ご連絡	保護者・地域 検定受験者の保護者の方でもかまいません。
全校遠足 (多摩動物公園)	遠足への帯同、移動経路中、危険箇所、横断箇所での見守り	5月9日(木) 予備日24日(金)	保護者・地域 概ね20名程度 ※48月中旬以降に募集いたします。
夏休み体験教室	受付・各講座でのサポート	7月23、24、25、26、29、30、31日	保護者・地域

## 第9期に実施したいこと

### 1. あらたな10年に向けて

150周年行事が終わり、これから160周年に向けての10年が始まります。

長い歴史を保ち、変らず地域に愛され、子どもたちの大切な学び舎であり続けるために教職員、保護者の皆様とより強固に連携し、蓄えた情報を引き継ぎ、次代を担う方々の育成に努めます。

### 2. 自主防災組織の立ち上げ

年の初めに、能登では大きな地震が発生しました。

関東でも、千葉県東方沖の群発地震や、3月21日には、茨城県南部を震源とする地震で栃木や埼玉では、震度5弱を観測する地震が起きました。日野は震度3でしたが、授業中の子どもたちは随分怖い思いをしたと思います。

日野市内ほとんどの地域で避難所となる学校を中心とした自主防災組織が発足している中で、残念ながら平山小地域では、いまだそれが組織化されていません。

地震だけでなく、地球沸騰化ともいわれる気候の中で、年々激しさを増す異常気象(台風・大雨など)の被害も懸念され、少しでも早く形態化したいところです。

地域住民や保護者の皆様とともに、この課題についてもしっかりと向き合ってまいります。

### 3. 子どもたちの学校生活をよりよくするために

- ・各種ボランティア活動を積極的に推進いたします。

(前頁一覧をご覧ください、ご協力をお願いいたします。)

- ・PTA本部の活動を支援いたします。

委員・役員数が減少している現在、PTA組織が滅失してしまえば、学校は単に勉強だけを教える場所になってしまいます。子どもたちに学問だけでなく、共同して送る学校生活の中で多くの社会的学びも体得してもらえよう励む、少数本部役員の皆様に支援します。

- ・校庭周囲の排水溝の整備を実施いたします。

下の写真をご覧くださいますと一目瞭然ですが、校庭周囲をめぐる排水溝には長年溜まった砂により、排水溝の役割が果たされず、やや強い雨量でも校庭や昇降口前だけでなく、通学路までも川のような状態に陥ります。

この状況を改善したく、R6年度の早い段階で、排水溝からの土砂除去作業を実施いたします。ただし、かなりの重労働ですので、出来る限り男性陣のお力をお貸しいただければと思います。時間的ゆとりをもって募集を行いますので、子どもたちのためにぜひともご協力をお願いいたします。



## コミュニティ・スクールとは

期末にあたり、もう一度コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度を取り入れた学校)についてご案内いたします。

ご一読いただき、ご理解を深めていただけますと幸いです。

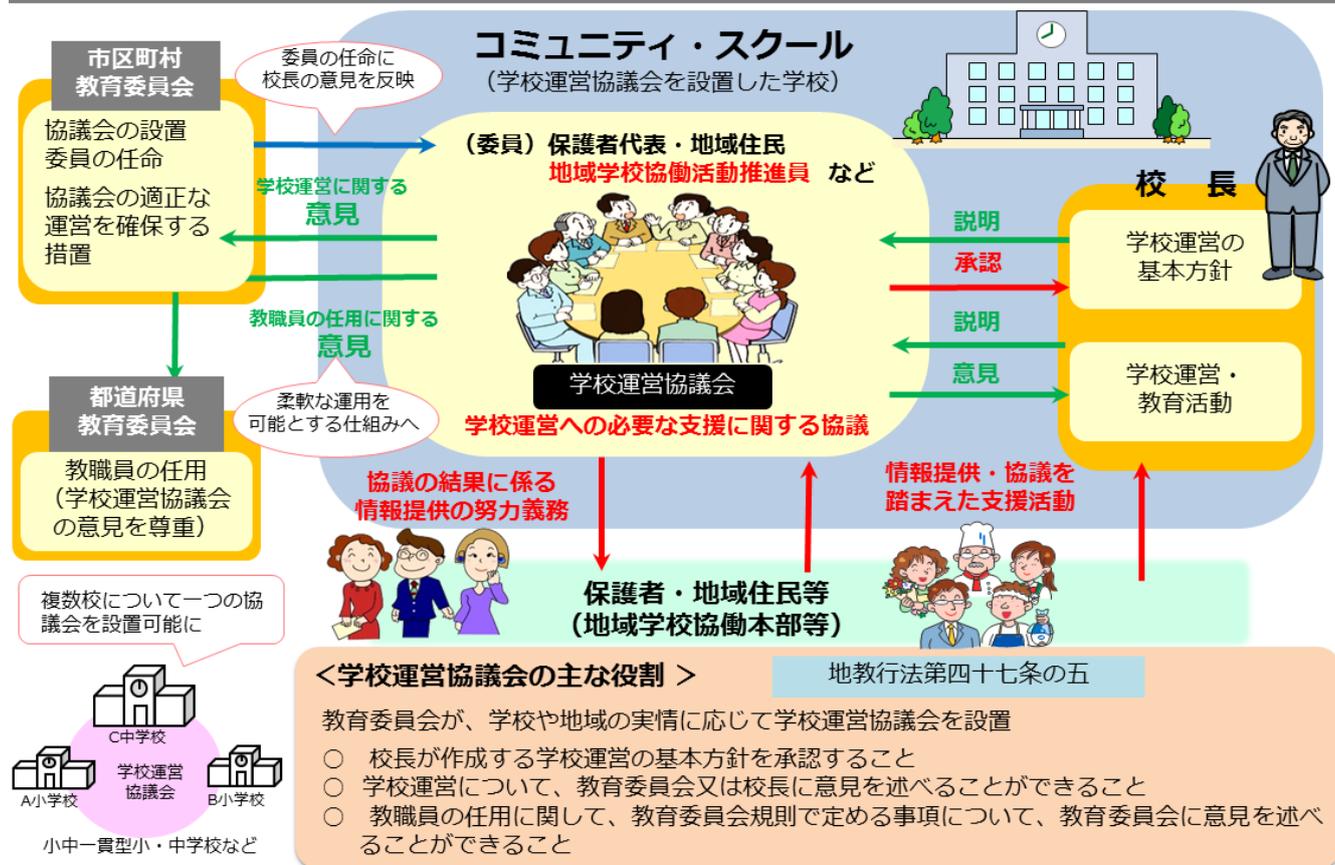
### \*市 ホームページより抜粋

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。コミュニティ・スクールには保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取り組みがおこなわれます。

これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができます。

日野市では、平山小学校、東光寺小学校、滝合小学校、旭が丘小学校の4校で学校運営協議会を設置しております。

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



文責：第8期運営協議会 会長 根津 美満子

本書面、並びに運営協議会に対するご意見・ご要望はお子さんの学年組と、送信者のお名前を明記の上、右記のメールアドレスまでお寄せ下さい。

根津 PC : go-with-the-flow@nifty.com

## コミュニティ通信

令和5年度 第6号(通算95号)

令和6年3月25日 平山小学校運営協議会発行

### 第8期委員からのご挨拶

\*大濱成江さん(第8期学校運営協議会副会長・平山中地区青少年育成会会長)

平山中地区青少年育成会の大濱です。浅川ふれあいマラソン、みんなのたまり場、収穫祭などの行事を開催しています。毎回、子どもたちの笑顔と触れ合って元気を貰っています。

協議会では周年行事、漢検、数検夏祭り等お手伝いをさせていただきました。学校公開、運動会、学芸会、児童や教職員の一生懸命に取り組んでいる姿を拝見させていただきました。

これからも色々な事で平山小学校に関わって行けたらと思います。

育成会の行事にも参加して下さいね。

\*松本ちづ子さん(保護司)

子どもたちが「おはようございます!」「こんにちは!」と元気な声が聞こえる学校・地域でありたいと学校運営協議会に関らせていただいています。

多くの目が子どもたちを見守り、自分の子どもだけでなく、皆で大切な子どもたちを育てていきましょう。

\*阿部啓介先生(平山中学校校長)

「知・徳・体」のバランスの取れた育成をめざして

学校運営協議会の委員を務めさせていただき、改めて「地域で育つ」子どもの育成について深く考える機会をいただきました。

「知」・・・平山小学校では「ほっとルーム」の開室など、一人ひとりに寄り添った学びの支援を充実させています。「学ぶ」ことの本来の楽しさや学びの過程を通して得られる達成感を子どもたちに味わわせるために、ひとり一人の意欲やペースを大切に「学び」とは何か、多様な学びに对应していくためにはどうしたらよいかなど、深く考えさせられました。

「徳」・・・日頃の学級活動などでの話し合い活動が児童にとって良好な人間関係や個々の自己有用感につながる事が平山小学校の先生方の実践からわかりました。

いじめ問題などが指摘される中、話し合い活動を通して児童が「わかり合う」文化を築くこと、「話すこと」を通してわかり合い、思いやりの心を育むことの重要性を改めて感じました。

「体」・・・平山小学校の児童の皆さんの9割以上が、「からだを動かす楽しさ」を感じているようです。浅川ふれあいマラソンのように、育成会や学校・地域が連携し、子どもたち、大人たちの体力向上につながればいいと感じました。

最後に、本協議会では「平小 みんなの約束」、「親子はなまる週間」などについて毎回地道な協議を重ねてきました。これからも学校・家庭・地域が一体となって、多くの人たちの目で子どもたちを温かく見守り、幼小中の連携を視野に入れた「知・徳・体」のバランスのとれた育成を願っています。

150周年記念行事の際、大空に飛ばした風船の行方を見ながら、「ひのっち、ひのっ子」の明るい未来を感じました。お世話になりました皆様に感謝申し上げます

＊林委員（ひらやま児童館館長）

地域の子育て関連施設である児童館の代表として 2 年間、平山小学校運営協議会に携わらせていただきありがとうございました。開校 150 周年記念式典をはじめ、様々な学校行事に携われたのは児童館にとっていい経験になりました。

学校運営協議会の主な目的は「地域とともにある学校づくり」だと思います。

これから先も地域の子育て関連施設として、平山地域の子どもたちを見守りながら、子どもたちが過ごしやすいと感じる環境づくりに励んでまいりたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

＊鈴木紅子さん（地域住民）

平小の子供たちの為に何ができるかという思いを模索してきた協議会委員でした。今年度は 150 周年にあたりそこに携わることができました。良い周年行事だったと思います。

＊平尾美佳さん(地域住民)

運営協議は、学校教育に関わる事ができる貴重な場所です。子供達の笑顔、がんばる姿を直接見守る事でたくさんのパワーを頂いてきました。贅沢で幸せな時間でした。

今年度ももちまして、委員を退任いたしますが、これからも地域から子供達を平山地区を見守ります。平山小学校大好きです。

短い間でしたがありがとうございました。

＊秋間智弘さん（令和 5 年度 PTA 会長）

日頃から運営協議会へのご理解並びにご協力ありがとうございます。

保護者の一人として 2 年間活動させていただいた中で、平山小学校が 150 周年を迎え、記念式典にて児童の皆さんとお祝い出来たことが何より思い出深いです。

次は地域の一人として、児童の皆さんの成長を見守りながら、平山小学校の活動に貢献できると幸いです。引き続きよろしく願いします。

＊根津美満子（第 8 期学校運営協議会 会長）

どんな活動を提供することが、子どもたちにとって有用か？を模索し続けた 2 年間でした。

コロナの影響で、様々な活動が短縮縮小される中、子どもたちの乏しくなった経験値をどう回復してあげるか・・・。考えあぐねる中で感じたことは「間違いなく、何かを進めるためには、多くの人の知恵や手、行動力が不可欠」ということでした。いろいろな活動を提案すればするほど、間違いなく人の協力が必要となります。

委員や役員などを頑張りたい、と考えてくださる方の活動を妨げず、お仕事や子育てなどでご多用の方には無理強いをせず、ご自身の時間にゆとりができ、ボランティア活動してもいいかな・・・と思えた時に、学校に足を運んでもらう。そして、役員にしるボランティアにしる、ご本人がまず楽しめなければ続きません。「子どもたちのために」というスローガンだけでは続かないこの活動。本当に条件をそろえるのは至難の業かもしれません。それでも、子どもたちのより良い学校生活を維持するためには、誰かの手が必要です。だからこそこの学校運営協議会！皆さんにこの制度を理解していただき、知っていただき、保護者や教員の皆さんの手が足りないところは喜んでお手伝いし、良好な関係性を築き、そこから生まれる信頼関係の中で、新たに子どもたちのために、時に保護者も一緒に、「学びの場」を広げていく。

学校運営協議会を通じて、広く地域の参画を求め、保護者の負担を軽減しつつ、活動を維持していく。まだまだ理想論ではありますが、目指したい未来の学校の在り方だと考えています。

文責：第 8 期運営協議会 会長 根津 美満子

本書面、並びに運営協議会に対するご意見・ご要望はお子さんの学年組と、送信者のお名前を明記の上、右記のメールアドレスまでお寄せ下さい。 根津 PC：go-with-the-flow@nifty.com